

取付説明書

ETC2.0車載器 (GPS付き発話型)

品番 **CY-ET2610GD**

一般用

取り付け・配線の前に、本書の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

取付業者様へのお願い

- 取り付け後、この取付説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へのお願い





- 取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

ETC2.0 は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。

内容物の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	 ETC2.0車載器本体	1
②	 アンテナ (コード3.5 m)	1
③	 アンテナ取付 ブラケット	1
④	 電源コード (3.5 m)	1
⑤	 取付ブラケット	1

番号	品名	数量
⑥	 線材固定テープ	1
⑦	 コードクランパー	3
⑧	 束線バンド	4
⑨	 トラススタッピンねじ (φ4 × 8 mm)	4

■主な添付品

取扱説明書	1
取付説明書 (本書)	1

- 本書に記載の寸法は、おおよその数値です。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

パナソニック株式会社 オートモーティブ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2020





YEFM0412912A F1019-1129

安全上のご注意 **必ずお守りください**


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

説明書に従って取り付けや配線をする

作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。シガーソケット等による簡易取り付けは、ETCシステム利用規定違反となります。また、製品保証の対象外となります。

作業前に車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。


作業後は、車の電装品[※]の動作確認をする

正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。

※ ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど


取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

 **視界や運転を妨げる場所[※]、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**
交通事故やけがの原因となります。

※ ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

警告

 **車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない**
カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品[※]を使わない

制動不能や発火、交通事故の原因となります。

※ ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

コードを破損しない

断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因となります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ・可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように、配線してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

分解や改造をしない

分解、改造は、電波法で禁じられているため、罰則を受けることとなります。また、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

分解禁止

注意

しっかり確実に取り付ける


走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。取り付け場所の水気や汚れ(ほこりや油など)は、取り除いてください。取り付け状態(接着など)を、ときどき点検してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する

断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

 **水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に**
取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。

セットアップする

- セットアップの前に、アンテナが接続されていることを確認してください。

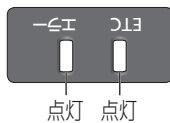
操作手順

音声案内

ランプ

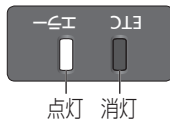
1 車のエンジンをかける (ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。



点灯 点灯

ピピピ
セットアップ
されていません

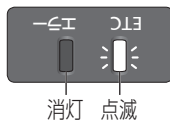


点灯 消灯

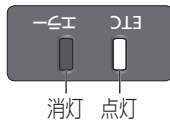
2 セットアップカードを 挿入する



ポーン
セットアップ
完了しました



消灯 点滅



消灯 点灯

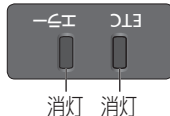
お知らせ

- セットアップは、セットアップ登録店が行う作業です。登録店以外の個人が行うことはできません。
- セットアップカードは、一度使用すると使えなくなります。
- 使用済のセットアップカード、ETCカード以外のカードを挿入すると「ピピピ カードが異常です カードを確認してくださいエラー05」と繰り返し案内します。(→取扱説明書「異常発生時の案内と対処」)
- 「ピピピ 管理番号が異常です カードを確認してください エラー05」と案内されたときは
セットアップカードの申請内容と車載器管理番号を照合してください。
正しい場合、セットアップカードまたはETC2.0車載器の不具合が考えられます。
一般財団法人ITS高度化機構または「サービスご相談窓口」(→取扱説明書「保証とアフターサービス」)にご相談ください。
- 「ピピピ カードを読めません エラー02」
「ピピピ カードを読めません エラー03」と案内されたときは
セットアップカードの向きを確認のうえ、再度挿入してください。

3 セットアップカードを 取り出す

- セットアップ完了です。

ピピ



消灯 消灯

販売店様・取付業者様へのお願い

- セットアップ完了後に、セットアップシステム端末で「完了通知」を行ってください。

本機の動作確認をする

- セットアップ完了後に、本機の動作確認を行ってください。

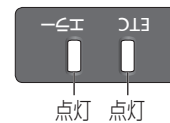
操作手順

音声案内

ランプ

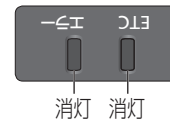
1 車のエンジンをかける (ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。

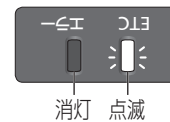


点灯 点灯

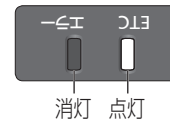
ポーン
ETCカードが
挿入されました
有効期限は
〇〇年〇〇月です



消灯 消灯



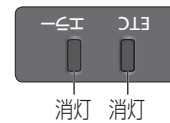
消灯 点滅



消灯 点灯

3 ETCカードを取り出す

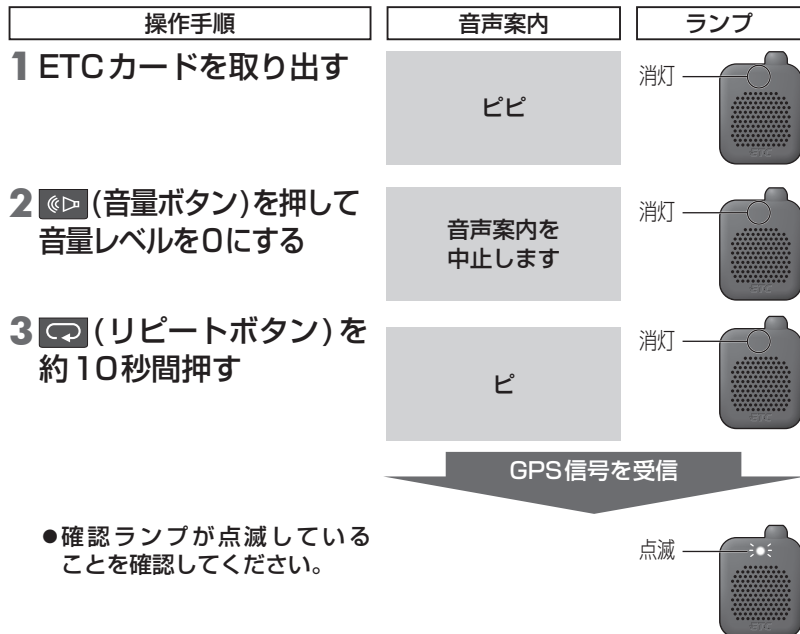
ピピ



消灯 消灯

GPS測位を確認する

- 本機がGPS信号を受信していることを確認できます。
- GPS測位の確認は、見晴らしの良い場所で行ってください。



- 確認ランプが点滅していることを確認してください。

- ETCカードを挿入すると、通常の状態に戻ります。

お知らせ

- 取り付け後の初回起動時、長期間使用していなかった場合、測位に時間がかかります。
- 以下の場所では測位できませんのでご注意ください。
 - ・屋内やビル陰、または地下
 - ・高圧電線など近くに磁気を発生するものがある場所
- 大雨や雪などの悪天候のときは、測位しづらいことがあります。

取り付け・配線の前に

ご確認ください

- 下記のような車両は、電波を遮へいするおそれがあるため、使用できない場合があります。車両メーカー・カーディーラーに仕様を確認してから作業を行ってください。
 - ・フロントガラスの上にひさしや車両部品(クレーンなど)がある
 - ・ルーフボックスなどを装着している
 - ・電波不透過ガラスや赤外線反射ガラスを装着している
- 盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤動作したり、動作しなくなる場合があります。
- DC12V/24V車、 \ominus アース専用です。
- 本機以外の車載器と併用することはできません。本機を取り付ける前に取り外してください。

取り付け位置について

- 車載器本体は、ダッシュボードの上側に取り付けられないでください。

取り付け作業の前に

- 内容物をご確認ください。(→「内容物の確認」)
- 取り付けには、一般工具、メジャー、角度計、カッターナイフなどが必要です。

取り付け・配線時のお願い

- 貼り付け前に、設置面および貼付面の汚れ(ごみ・油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いとき(20℃以下)は、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 結線は、必ず本書の指示(→「車載器本体を取り付ける」)どおりに行ってください。誤った配線は、誤動作や故障の原因となります。
- コネクターは確実に差し込んでください。外すときはコネクターを持って外してください。コードを引っ張ると破損や故障の原因となります。
- 貼り直しは粘着力が低下しますので、絶対におやめください。
- 両面テープの接着面に触れないでください。粘着力が低下します。
- コードを引き回す際は、高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランプや市販のテープなどで要所を固定してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。(→取扱説明書)
- 取り外した車両部品の復元は、確実に行ってください。

車載器管理番号と型式登録番号は以下の位置に記載されています

- 車載器本体(裏面のラベル)
- 個装箱(側面のラベル)
- 取扱説明書(P.46)

取り付け・配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

作業の順序

1 バッテリーの \ominus 端子を外す

2 アンテナと車載器本体の取り付け・配線をする

- 必ず仮止めをして、取り付け位置と角度を確認してください。

3 バッテリーの \ominus 端子をもとに戻す

お願い

- バッテリー端子取り付け用ナットは、工具を使用してしっかりと締め付けで固定してください。

4 取り付け・配線を確認する

お願い

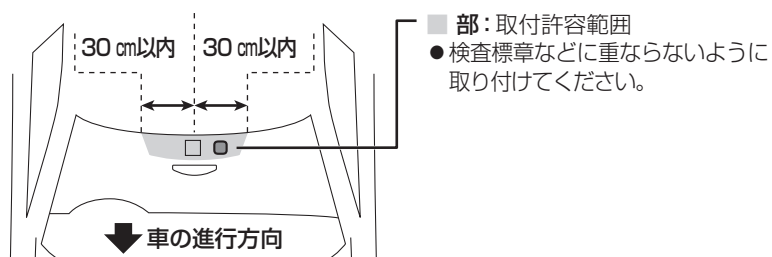
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

アンテナの取付位置について(フロントガラス取付時)

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、以下の条件の範囲内に取付けてください。

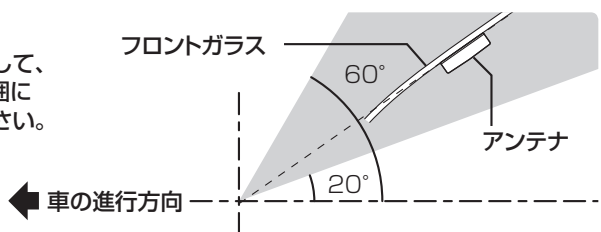
上面図

フロントガラス上部中央に取り付けてください。

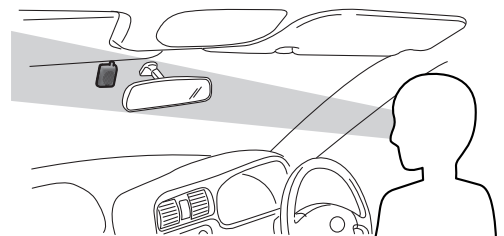


側面図

水平面を基準にして、 20° ～ 60° の範囲に取り付けてください。

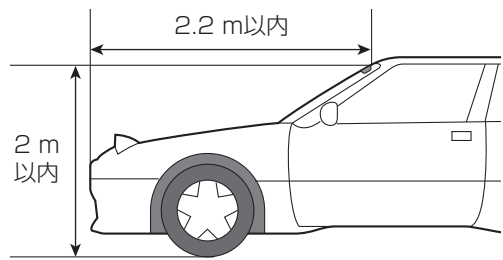


バックミラーの陰など、運転者の視界の妨げにならない場所に取り付けてください。



側面図

右図の範囲内に取付けてください。



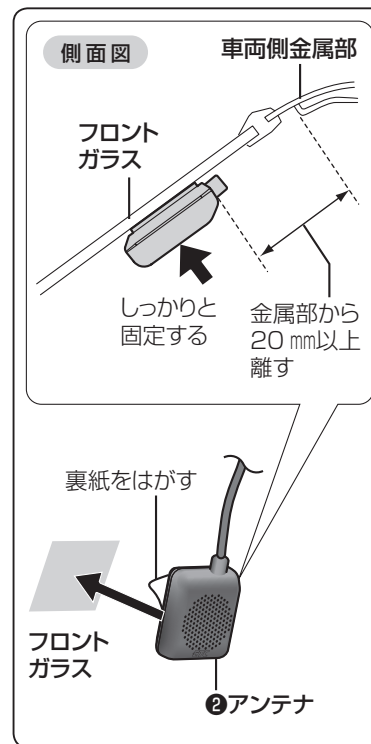
* 道路運送車両の保安基準 第29条(窓ガラス)
最新の保安基準は、国土交通省のWeb サイトをご確認ください。

●トラックやバスなど、車種によって上記の範囲に取り付けられない場合は、付属のアンテナ取付ブラケットを使ってダッシュボード上に取り付けてください。

アンテナをフロントガラスに取り付ける

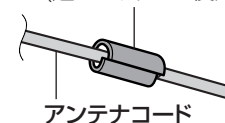
サイドカーテンエアバッグ装着車両については、フロントピラー部とフロントガラスを避けて配線してください。
もしくは、付属のアンテナ取付ブラケットを使用してアンテナを取り付けてください。

1 アンテナをフロントガラスに貼り付ける



コードが落ちないように、線材固定テープをコードに巻き付け、ルーファイニングとガラス面の隙間に入れ込む。

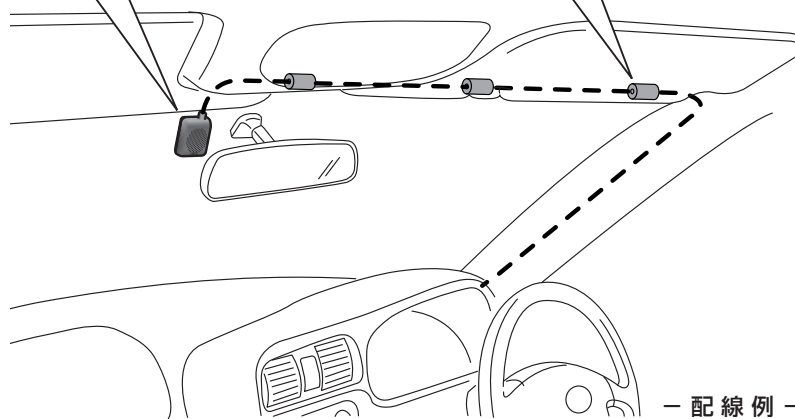
⑥線材固定テープ
(適宜カットして使用)



コードがガラス面にはみ出すと、保安基準*違反になる場合があります。

警告

コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因となります。
●ドライバーなどの先で押し込まないでください。



アンテナの取付位置について(ダッシュボード取付時)

正面図

取付許容範囲 ダッシュボードの中央から左右40 cm以内に取り付けてください。

エアバッグ動作の妨げになる場所には、**取り付けしないでください。**

GPS、VICSなど、他のアンテナや通信機器からは、**10 cm以上**離してください。

ディスプレイユニットからは、**20 cm以上**離してください。

小物入れのふたなどの可動部には**取り付けしないでください。**

側面図

●アンテナの上側45°よりも上の位置()部に障害物がないように取り付けてください。(動いているワイパーがこの位置を通過するのは問題ありません。)

●水平面を基準にして、アンテナが10°~35°になる範囲に取り付けてください。(本ブラケットを使用する際の角度範囲です)

側面図

●車両の先端から2.2 m以内に取り付けてください。

上面図

●上から見て、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。

ダッシュボード フロントガラス

大型車に取り付ける場合

側面図

●フロントガラスから2 cm以上離してください。

フロントガラス
2 cm以上
ダッシュボード
23°
車の進行方向

側面図

●地面から2 m以内の高さに取り付けてください。

2 m以内

正面図

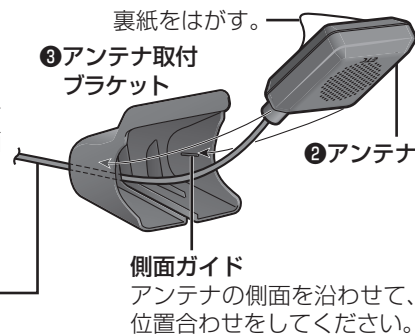
●ワイパーやセンターピラーの陰にならない位置に取り付けてください。

センターピラー
ダッシュボード
フロントガラス

アンテナをダッシュボードに取り付ける

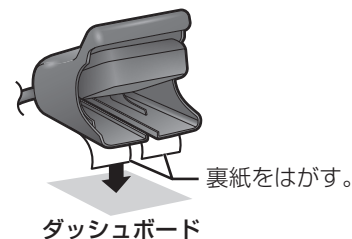
1 アンテナ取付ブラケットにアンテナを取り付ける

側面ガイドに沿わせて位置合わせをしてから、アンテナ裏面の両面テープで、アンテナ取付ブラケットにしっかりと固定してください。



アンテナ取付ブラケットの溝にアンテナコードを通す。

2 アンテナ取付ブラケットをダッシュボードに取り付ける



3 アンテナコードを引き回す

— 配線例 —

警告

●コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障、通信エラーの原因となります。
●ドライバーなどの先で押し込まないでください。

⑥ 線材固定テープ 線材固定テープをコードに巻き付け、ダッシュボードとガラス面の隙間に入れ込む。

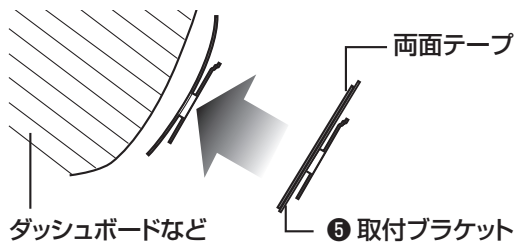
アンテナコード

車載器本体を取り付ける

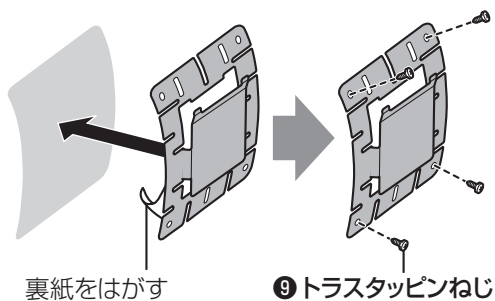
取付推奨位置

- ダッシュボード下側やセンターコンソール付近など、運転や、カードの挿入/取り出しに支障がない位置に取り付けてください。

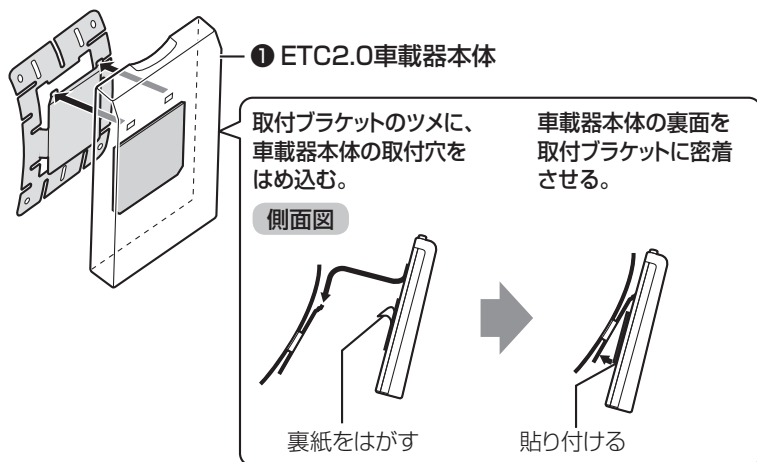
1 本機を取り付ける位置の形状に合わせて取付ブラケットを変形させる



2 取付ブラケットを取り付ける



3 車載器本体を取り付ける。



4 電源コードを引き回し、配線する

⚠ 注意

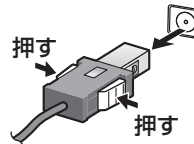


車載器本体、アンテナ、電源コードは、必ず同梱品を使用する

他の車載器のものと組み合わせないでください。動作不良や故障の原因となります。

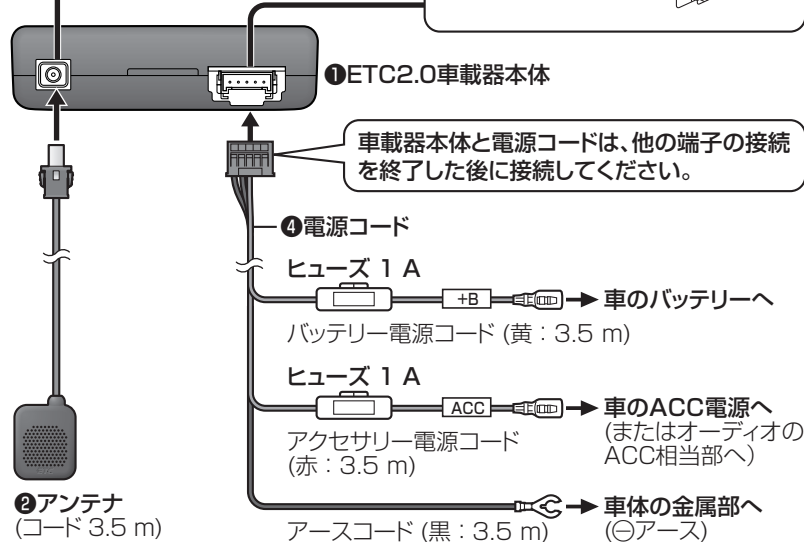
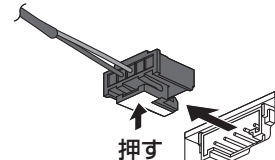
■ 取り外しかた

ロックを押しながら、取り外す。



■ 取り外しかた

ロックを押しながら、取り外す。



余ったコードは、束線バンドで運転の妨げにならない場所に固定してください。



10 cm以上あげる



⑧ 束線バンド

保安基準に準拠するために

車載器本体・アンテナの 取付位置について

2020年1月22日以降に製作された乗車定員10人未満の乗用自動車に取り付けるETC車載器等の内装品は、国土交通省の定める保安基準*¹に準拠した取り付けが必要となります。

※1 保安基準 第20条、 細目告示第182条(抜粋)

「インストールメントパネルが、当該自動車に衝突等による衝撃を受けた場合において、乗車人員の頭部等に過度の衝撃を与えるおそれのすくないものであることとする。」

詳しくは、国土交通省のWebサイトをご確認ください。
国土交通省
<http://www.mlit.go.jp/index.html>

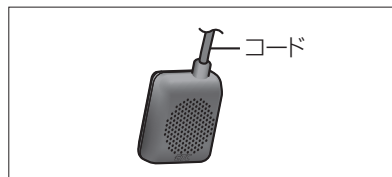
右記の「取付推奨位置」は、保安基準に準拠しています。
取り付け位置を決める際の参考にしてください。

外形形状

左記の保安基準に準拠する為に、衝突等による衝撃を受けた時に乗車人員に接触すると想定される、車載器本体およびアンテナの角部に曲率半径3.2 mm *²以上の丸みを設定しています。
※2 国連「内部突起に係る協定規則(第21号)」参照

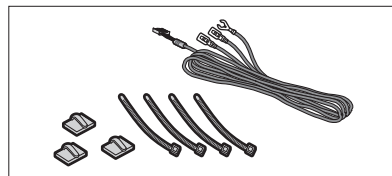
アンテナのコードに曲率半径3.2 mm以上の丸みは設定されていません。

アンテナ



付属品

コード・コードクランプ・束線バンドなどの付属部品に、曲率半径3.2 mm以上の丸みは設定されていません。



取付推奨位置

アンテナ

取付許容範囲内に取り付けてください。

Ⓐ: フロントガラス上部中央

- 取付許容範囲→「アンテナの取付位置について(フロントガラス取付時)」
- ルーフライニング内へ配線処理をしてください。→「アンテナをフロントガラスに取り付ける」

Ⓑ: ダッシュボード上 中央

- 取付許容範囲→「アンテナの取付位置について(ダッシュボード取付時)」
- フロントガラス側へ配線処理をしてください。→「アンテナをダッシュボードに取り付ける」

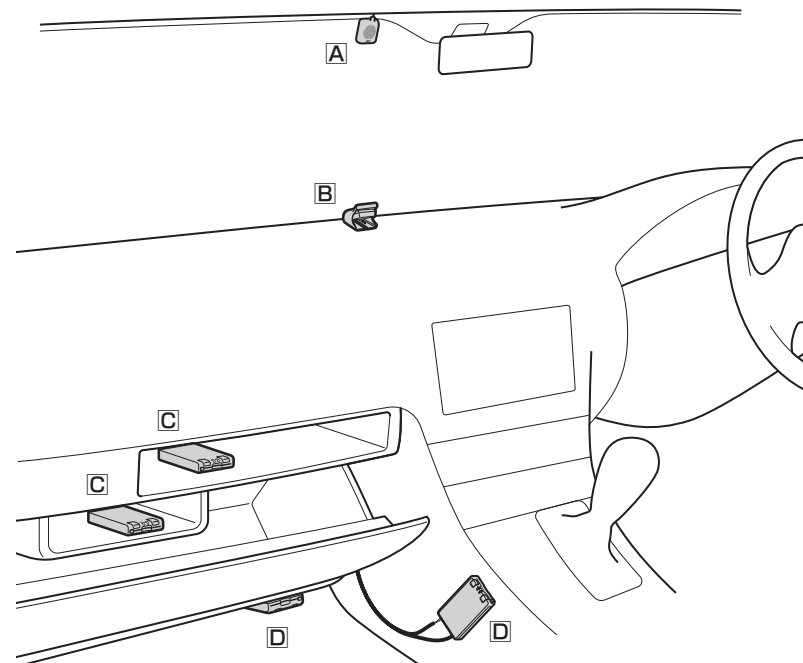
車載器本体

運転やカードの挿入・取り出しに支障が無い位置に取り付けてください。

Ⓒ: 小物入れ内部(蓋付き・蓋無し)

Ⓓ: センターコンソール付近またはパネル下部

- 乗車時に足が当たらない位置、小物入れの蓋を開けたときに当たらない位置に取り付けてください。
- パネルの奥側へ配線処理をしてください。



お知らせ

- 車載器本体を取り付ける際は、運転やカードの挿入・取り出しに支障が無い位置に取り付けてください。